



## 鉄は、どうやってつくるの

### 鉄鉱石からつくる

鉄は、鉄鉱石という鉄をふくむ鉱物から、鉄を取り出してつくります。鉄鉱石には、赤鉄鉱、  
かっ鉄鉱、磁鉄鉱などがあります。

鉄を取り出すには、鉄鉱石、石灰岩、コークスを高炉（つつ形をした溶鉱炉）の中に、た  
がいちがいにつみ重ねます。次に、高炉の下の口から、約1200の熱い空気を送って、  
中の物をとかします。石灰石やコークスをいっしょに入れるのは、鉄鉱石から鉄が取り出し  
やすいようにするためです。

鉄鉱石がだんだんとけてくると、重い鉄は下にしずみ、ほかのものは、上にういてきます。  
このようにして、下にしずんだ鉄だけを取り出します。

### よぶんなものを取りのぞく

高炉から取り出した鉄には、まだ、鉄以外のよぶんなものがふくまれています。これを取  
りのぞくために、転炉という炉に入れて、酸素をふきつけます。すると、鉄以外のよぶんな  
ものが燃えてなくなり、はがねという、かたいじょうぶな鉄ができます。

（監修・小川 格）

